

ばく露作業報告対象物の主な別名、有害性及び用途の例

	物質名 (CAS No)	【コード番号】 報告を要しない 含有率	主な別名	有害性情報 (生殖毒性評価、神経毒性評価等、許容濃度等)	用途の例
1	2-アミノエタノール (141-43-5)	【80】 0.1%未満	エタノールアミン、 モノエタノールアミン、 グリシノール	GHS：神経毒性「区分1」 ・神経系、肝臓の障害 ・生殖能又は胎児への悪影響のおそれ ・長期又は反復ばく露による神経系、精巣、消化器、 肝臓、腎臓、呼吸器の障害 ACGIH：3 ppm ・眼および皮膚刺激 日本産衛学会：3 ppm	合成洗剤、乳化剤、 界面活性剤等
2	アルファ-メチルスチレン (98-83-9)	【82】 0.1%未満	イソプロペニルベンゼン、 2-フェニルプロペン	GHS：神経毒性「区分1」 ・長期又は反復ばく露による中枢神経系の障害 ・生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い ACGIH：50 ppm ・上部気道刺激；中枢神経障害	樹脂の耐熱・耐衝撃性の強化、 ポリエステル樹脂、アルキド樹脂の変性
3	一酸化二窒素 (10024-97-2)	【83】 0.1%未満	亜酸化窒素、笑気	GHS：生殖毒性「区分1」、神経毒性「区分1」 ・長期又は反復ばく露による血液、神経系、肝臓、 腎臓の障害 ・生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い ACGIH：50 ppm ・中枢神経障害；溶血現象；胎児／胚損傷	麻酔用ガス、機器の キャリアガス
4	2-エチルヘキサン酸 (149-57-5)	【85】 0.1%未満	2-エチルカプロン酸、 2-ヘプタンカルボン酸、 2-ブチルブタン酸	GHS：生殖毒性「区分1」 ・生殖能又は胎児への悪影響のおそれ ACGIH：5 mg/m ³ （インハラブル粒子及び蒸気） ・奇形発生	ペンキのドライヤー、 グリース製造、塩化ビニル安定剤
5	エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート (110-49-6)	【86】 0.1%未満	2-メトキシエチルアセテート、 酢酸メチルグリコール	GHS：生殖毒性「区分1」 ・生殖能又は胎児への悪影響のおそれ ACGIH：0.1 ppm ・造血機能障害；生殖障害 日本産衛学会：5 ppm	接着剤、木材着色剤、 光沢剤、塗料用溶剤
6	エチレンクロロヒドリン (107-07-3)	【87】 0.1%未満	2-クロロエタノール	GHS：発がん性「区分1」、 生殖毒性「区分2」 ・生殖能又は胎児への悪影響のおそれ ACGIH：1 ppm（天井値） ・中枢神経障害；肝および腎損傷	医薬品、農業、染料などの 有機合成の中間体等
7	クメン (98-82-8)	【88】 1%未満	イソプロピルベンゼン、 (1-メチルエチル)ベンゼン、 フェニルプロパン	GHS：神経毒性「区分1」 ・長期又は反復ばく露による中枢神経系の障害 ACGIH：50 ppm ・眼、皮膚および上部気道刺激； 中枢神経障害	有機合成（石炭酸、アセトンの製造）、 航空ガソリンに混合、 過酸化化物、酸化促進剤等の原料
8	グルタルアルデヒド (111-30-8)	【89】 0.1%未満	グルタラール ペンタン-1,5-ジアル、 1,5-ペンタジオン	GHS：呼吸器感作性「区分1」、 皮膚感作性「区分1」 ・中枢神経の障害 ・呼吸器への刺激のおそれ ・長期又は反復ばく露による気道の障害 ACGIH：0.05 ppm（天井値） ・上部気道、皮膚および眼刺激； 中枢神経障害	内視鏡等医療器具の殺菌消毒剤。 電子顕微鏡、写真用ゼラチンの架橋剤

	物質名 (CAS No)	【コード番号】 報告を要しない 含有率	主な別名	有害性情報 (生殖毒性評価、神経毒性評価等、許容濃度等)	用途の例
9	クロロメタン (74-87-3)	【90】 0.1%未満	塩化メチル、モノク ロロメタン	GHS：生殖毒性「区分1」、神経毒性「区分1」 ・生殖能又は胎児への悪影響のおそれ ・長期又は反復ばく露による肝臓、腎臓、中枢神経 系の障害 ACGIH：50 ppm（経皮ふ侵入の危険） ・中枢神経障害；肝および腎損傷；精巣損傷；奇形 発生 日本産衛学会：50 ppm	ペイント剥離剤、 プリント基板洗浄 剤、金属脱脂洗浄 剤等
10	N・N-ジメチルアセ トアミド (127-19-5)	【95】 0.1%未満	酢酸ジメチルアミド、 DMA	GHS：生殖毒性「区分1」 ・生殖能又は胎児への悪影響のおそれ ・長期又は反復ばく露による肝臓の障害 ACGIH：10 ppm（経皮ふ侵入の危険） ・肝損傷；胎児／胚損傷 日本産衛学会：10 ppm	反応溶媒（脱離反 応）、精製溶剤、 樹脂溶剤、塗料は く離、医薬品関係
11	タリウムとその水溶 性化合物 (タリウム：7440- 28-0)、(硝酸タリ ウム(I)：10102- 45-1)、(酢酸タリ ウム：563-68-8)、 (硫酸タリウム： 7446-18-6) ※上記以外のタリウ ム化合物を含む	【98】 0.1%未満		GHS：生殖毒性「区分1」、神経毒性「区分1」 ・生殖能又は胎児への悪影響のおそれ ・長期又は反復ばく露による循環器系、脳神経系、 皮膚の障害 ACGIH：タリウムとして 0.1 mg/m ³ （経度皮 ふ侵入の危険） ・脱毛症	各種特殊合金材料
12	デカボラン (17702-41-9)	【99】 1%未満	ボロンハイドライド、 デカボロンテトラデ カハイドライド、テ トラデカヒドロデカ ボラン	GHS：神経毒性「区分1」 ・長期又は反復ばく露による中枢神経系の障害 ACGIH：0.05 ppm（経皮ふ侵入の危険） ・中枢神経痙攣；認識失調	触媒、燃料、イオ ンビーム発生源 (LSIの高集積 化)
13	二硝酸プロピレン (6423-43-4)	【103】 1%未満	二硝酸プロピレング リコール、プロピレ ングリコールジニト ラート	GHS：神経毒性「区分1」 ・長期又は反復ばく露による神経系の障害 ACGIH：0.05 ppm（経皮ふ侵入の危険） ・頭痛；中枢神経障害	酸化剤、還元剤
14	フタル酸ビス(2- エチルヘキシル) (117-81-7)	【108】 0.1%未満	フタル酸ジ(2-エ チルヘキシル)、1, 2-ベンゼンジカル ボン酸ビス(2-エ チルヘキシル)、ジ エチルヘキシルフタ ラート、DEHP	GHS：生殖毒性「区分1」 ・生殖能又は胎児への悪影響のおそれ ・長期又は反復ばく露による精巣、肝臓の障害のお それ ACGIH：5 mg/m ³ ・下部気道刺激 日本産衛学会：5 mg/m ³	可塑剤として塩化 ビニル製品等に添 加
15	弗化ナトリウム (7681-49-4)	【109】 0.1%未満	フッ化ソーダ	GHS：神経毒性「区分1」 ・長期又は反復ばく露による呼吸器、神経系、腎臓 の障害 ACGIH：1 ppm（フッ素として） ・上部気道、眼及び皮膚刺激 日本産衛学会：3 ppm（フッ化水素として）	防腐剤、殺菌剤、 殺ソ剤、水道水の フッ素化剤、虫歯 予防薬用
16	フルオロ酢酸ナトリ ウム (62-74-8)	【110】 1%未満	モノフルオール酢酸ナ トリウム	GHS：神経毒性「区分1」 ・長期又は反復ばく露による心臓、精巣、神経系、 腎臓、肝臓の障害 ACGIH：0.05 mg/m ³ （経皮ふ侵入の危険） ・中枢神経障害；心臓障害；吐き気、悪心	農薬、殺鼠剤

	物質名 (CAS No)	【コード番号】 報告を要しない 含有率	主な別名	有害性情報 (生殖毒性評価、神経毒性評価等、許容濃度等)	用途の例
17	2-ブロモプロパン (75-26-3)	【112】 0.1%未満	イソプロピルブロマイド	GHS：生殖毒性「区分1」 ・生殖能又は胎児への悪影響のおそれ ・長期又は反復ばく露による精巣、卵巣、血液の障害 日本産衛学会：1 ppm	合成原料（医薬中間体、農業中間体、感光剤中間体）
18	ペンタボラン (19624-22-7)	【115】 1%未満		GHS：神経毒性「区分1」 ・長期又は反復ばく露による中枢神経系、肝臓の障害 ACGIH：0.005 ppm ・中枢神経痙攣；中枢神経障害	火薬、爆薬、ロケット燃料
19	メタクリロニトリル (126-98-7)	【116】 0.1%未満	2-シアノプロペン-1	GHS：神経毒性「区分1」 ・長期又は反復ばく露による血液、中枢神経系、感覚器の障害 ACGIH：1 ppm（経皮ふ侵入の危険） ・中枢神経障害；眼および皮ふ刺激	樹脂合成用
20	メチレンビス（4-1-フェニレン）=ジイソシアネート (101-68-8)	【119】 0.1%未満	MDI、4,4'-メチレンビスフェニルイソシアネート、4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネート	GHS：特定標的臓器・全身毒性「呼吸器区分1」 進行性の「進行性肺機能低下」の懸念 ・長期又は反復ばく露による呼吸器の障害 特定化学物質であるトリレンジイソシアネートと並んで、呼吸器感作性を有する物質であり、広く使用されている。 ACGIH：0.005 ppm ・気道感作 日本産衛学会：0.05 mg/m ³	接着剤、塗料、スパンデックス繊維、合成皮革用、ウレタンエラストマーなどの原料
21	リフラクトリーセラミックファイバー	【120】 1%未満	人造鉱物繊維	IARCにおいて、発がん性「グループ2B」	窯炉の天井、炉壁の耐火・断熱材、充填剤、パッキング材
22	りん化水素 (7803-51-2)	【121】 1%未満	ホスフィン	GHS：神経毒性「区分1」。 ・吸入ばく露による神経系、呼吸器系、肝臓、消化管、心血管系の障害 植物検疫くん蒸剤として広く使用されている臭化メチルがオゾン層破壊物質として指定され、今までも使用されてきたりん化水素が代替物質として注目されている。 ACGIH：0.3 ppm ・上部気道および胃腸刺激；頭痛；中枢神経障害	植物検疫くん蒸剤、導体のドーピングガス

継続報告分（平成21年報告対象物）

23	テトラニトロメタン (509-14-8)	【102】 0.1%未満		発がん性（IARC：2B） ACGIH：0.005 ppm ・眼刺激；上部気道刺激；上部気道がん	爆薬、ロケット推進薬用の酸化剤
24	四-ビニルシクロヘキセンジオキド (106-87-6)	【107】 0.1%未満		発がん性（IARC：2B） ACGIH：0.1 ppm（経皮ふ侵入の危険） ・女性生殖機能損傷；男性生殖機能損傷	難燃剤原料、塗料原料

	物質名 (CAS No)	【コード番号】 報告を要しない 含有率	主な別名	有害性情報 (生殖毒性評価、神経毒性評価等、許容濃度等)	用途の例
25	ヘキサクロロエタン (67-72-1)	【113】 0.1%未満	六塩化エタン	発がん性 (IARC: 2B) ACGIH: 1 ppm (経皮ふ・侵入の危険) ・肝および腎損傷	発煙筒用発煙剤、 花火、家畜駆虫剤、 アルミニウム鑄物 脱ガス、脱酸剤 (アルミニウム、 マグネシウム、銅 及びこれらの合金 に用いられる)、 切削油添加剤、塩 化ビニル可塑剤、 エッチングガス

継続報告分 (平成20年報告対象物)

26	アルファ、アルファ ージクロロトルエン (98-87-3)	【81】 0.1%未満	塩化ベンザル、二塩 化ベンジリデン、 (ジクロロメチル) ベンゼン、ベンザル クロリド、ベンジリ デン=ジクロリド	発がん性 (IARC: 2A、EU: 3)	農薬原料、塗料原 料
27	ウレタン (51-79-6) ※カルバミン酸エチ ルを指します。ウレ タン樹脂 (ポリウレ タン) は含まない。	【84】 0.1%未満	カルバミン酸エチル、 エチルカルバメート	発がん性 (IARC: 2A、EU: 2)	生化学用 【ウレタン樹脂 (ポリウレタン) は含まない】
28	ジアゾメタン (334-88-3)	【91】 0.1%未満	アジメチレン、ジア ジリン、ジアゾニウ ムメチリド	発がん性 (IARC: 3、EU: 2) ACGIH: 0.2ppm 上部気道および眼刺激	フェノールあるい はカルボン酸のメ チル化剤
29	2, 4-ジアミノア ニソール (615-05-4)	【92】 0.1%未満	4-メトキシ-1, 3-ベンゼンジアミ ン、4-メトキシ メターフェニレンジ アミン、3-アミノ -4-メトキシアニ リン、2, 4-ジア ミノフェニルメチル エーテル	発がん性 (IARC: 2B、EU: 2)	
30	4, 4'-ジアミノ ジフェニルスルフィ ド (139-65-1)	【93】 0.1%未満	4, 4'-チオジア ニリン、4, 4'- チオビス [アニリ ン]、ビス (4-ア ミノフェニル) スル フィド	発がん性 (IARC: 2B、EU: 2)	
31	1, 2-ジプロモー 3-クロロプロパン (96-12-8)	【94】 0.1%未満	DBCP	発がん性 (IARC: 2B、EU: 2)	登録が失効した農 薬
32	ジメチルカルバモイ ル=クロリド (79-44-7)	【96】 0.1%未満	ジメチルカルバミン 酸クロリド、ジメチ ルカルバミルクラ イド、ジメチルカル バミッククロリド	発がん性 (IARC: 2A、EU: 2)	カーバメート系殺 虫剤、染料、医薬 品中間体
33	N, N-ジメチルニ トロソアミン (62-75-9)	【97】 0.1%未満	N-ニトロソジメチ ルアミン	発がん性 (IARC: 2A、EU: 2)	ロケット推進剤成 分の製造中間体、 有機アミンの反応 副生物

	物質名 (CAS No)	【コード番号】 報告を要しない 含有率	主な別名	有害性情報 (生殖毒性評価、神経毒性評価等、許容濃度等)	用途の例
34	1, 4, 7, 8-テトラアミノアントラキノン (2475-45-8)	【100】 0.1%未満	ジスパースブルー 1	発がん性 (IARC: 2B, EU: 2)	染料
35	N-(1, 1, 2, 2-テトラクロロエチルチオ)-1, 2, 3, 6-テトラヒドロфтаルイミド (2425-06-1)	【101】 0.1%未満	N-(1, 1, 2, 2-テトラクロロエチルチオ)-4-シクロヘキセン-1, 2-ジカルボキシミド、ダイホルタン、カプタフォル	発がん性 (IARC: 2A, EU: 2) ACGIH: 0.1 mg/m ³ (経皮ふ侵入の危険) ・皮ふ刺激	登録が失効した農薬
36	5-ニトロアセナフテン (602-87-9)	【104】 0.1%未満	1, 2-ジヒドロ-5-ニトロアセナフチレン	発がん性 (IARC: 2B, EU: 2)	
37	2-ニトロプロパン (79-46-9)	【105】 0.1%未満	イソニトロプロパン	発がん性 (IARC: 2B, EU: 2) ACGIH: 10 ppm ・肝損傷; 肝がん	溶剤
38	パラフェニルアゾアニリン (60-09-3)	【106】 0.1%未満	4-アミノアゾベンゼン	発がん性 (IARC: 2B, EU: 2)	
39	プロピレンイミン (75-55-8)	【111】 0.1%未満	2-メチルアジリジン、メチルエチレンイミン	発がん性 (IARC: 2B, EU: 2) ACGIH: 2 ppm (経皮ふ侵入の危険) ・眼、皮ふおよび上部気道刺激 日本産衛学会: 2 ppm	
40	ヘキサメチルホスホリックトリアミド (680-31-9)	【114】 0.1%未満	ヘキサメチルリン酸トリアミド、リン酸トリス (ジメチルアミド)	発がん性 (IARC: 2B, EU: 2)	溶剤
41	メタンスルホン酸メチル (66-27-3)	【117】 0.1%未満	メチルメシレート、メチルメタンスルホネート	発がん性 (IARC: 2A)	
42	2-メチル-4-(2-トリルアゾ)アニリン (97-56-3)	【118】 0.1%未満	ソルベントイエロー 3	発がん性 (IARC: 2B, EU: 2)	
43	リン酸トリス (2, 3-ジブromoプロピル) (126-72-7)	【122】 0.1%未満	リン酸トリス (2, 3-ジブromoプロピル)、トリス (2, 3-ジブromoプロピル) ホスフェート	発がん性 (IARC: 2A)	プラスチック難燃剤、繊維合成

- ・ IARC: 国際がん研究機関の発がん性分類
1: ヒトに対して発がん性がある 2A: ヒトに対しておそらく発がん性がある
2B: ヒトに対して発がん性の可能性がある 3: ヒトに対する発がん性について分類できない
- ・ GHS: 化学品の分類および表示に関する世界調和システム
- ・ ACGIH: 米国産業衛生専門家会議のTLV (ばく露限界値: TWA)
- ・ 日本産衛学会: 日本産業衛生学会の許容濃度
- ・ 【コード番号】: 厚生労働大臣告示に示すコード (従来と異なるのでご注意願います。)